



はにゅうしりつとしょかん

【はな・しょくぶつ】

「いろいろはっぱ」

小寺 卓矢 // 写真 文 佐藤 孝夫 // 監修 アリス館 Eイ



まる顔、頭でっかち、
ほっぺぶつくり、長〜い
首…顔はみんな違うよ。
みんなが住むところには
どんな葉っぱがある
かな？

「いちご」

荒井 真紀 // 作 小学館 Eイ



いちごを食べると口の
中でプチプチと音が
します。いったい何の
音でしょう？いちごの苗
を植えて育ててみま
しょう。

「ぼくはここで、大きくなった」

アンヌ クロザ // 作 西村書店 Eホ



ちいさな種だったぼくは、
ここで、眠っていた。春が
きて、目をさまし、ぐん
ぐん、のびていった。
嵐で水に浸かったり、
薬っぱをかたつむりに食べられたり…。

「しばふって、いいな！」

レオーネ アデルソン // 文
ロジャー デュボアザン // 絵 瑞雲舎 Eシ



草原にはなんにもない
ように見えるけど、草の
間には、いろんな虫たち
がいっぱい！それに草は、
牛たちのごちそうで…。

「ぼくの草のなまえ」

長尾 玲子 // 作 福音館書店 Eホ



プランターの中で、小さな
草が白い花をさかせて
いるのに気づいた太郎
くん。草の名前を知りた
くて、おきちゃんに電話
をして聞いてみると…。

「にににんにんじん」

いわさ ゆうこ // 作 童心社 Eニ



にんじんのぎざぎざ
はっぱがのびだした。
はっぱふえるよ、ふわっ
ふわ。ねっこもふとる、
むっくむく。ににんに
にんじん、ほりだした！にんじんの魅力
を楽しい擬音で伝える野菜の絵本。

【むし】

「いもむしってね…」

澤口 たまみ // 文 あずみ虫 // 絵 福音館書店 Eイ



庭で、派手ないもむしを
見つけたほく。いもむし
は、ニンジンのはっぱを
たくさん食べて、そのうち
さなぎになり…。

「みつけた!こんちゅう」

鎌田 歩 // 作 教育画劇 Eミ



たくさんのアリが、あめ玉
に集まって、よいしょよい
しょと運びだした。お花に
ちょうちやがとんできて、
甘い蜜をすいはじめ…。

「くさはら」

加藤 幸子 // 文 酒井 駒子 // 絵 福音館書店 Eク



家族で川に遊びにきた女
の子が、きれいなちょうちよ
を見つめました。女の子
が手を伸ばしたら、ちょうちよ
は草原の方へ飛んでいき…。

「いもむしのだいへんしん」

フランセス バリー // 作 大日本絵画 Eイ



ページをめくっていくと
いもむしがどんどん変身
していきます！
いもむしはどんな風に
変身してゆくのかな？

「むしホテルとなぞのちかしつ」

きねかわ いつか // 文 近藤 薫美子 // 絵 BL出版 Eキ



ホテルが経営しているむし
ホテル。カメムシ、テントウ
ムシなど、今日のお客さん
には子どもがいっぱいです。
ホテルを探検していた
子どもたちが、地下室に辿り着くと…。

「ありさんどうぞ」

中村 牧江 // 作 林 健造 // 絵 大日本図書 Eフ



ありさんが、穴からでて
きたよ。ちゃんと1列に
なっずんずん歩くあり
さんたち。いったい何が
あるのかな？
じつとみつめて、ずう一つとたどって…。

「みつぱちびい」

北 杜夫 // 文 和田 誠 // 絵 フレーベル館 Eミ



みつぱちの巣箱の中は、
大変な忙しなのに、みつ
ぱちびいは何にもしない
で寝ています。働きぱちに
起こされて、びいは仕方
なくみつを採りに野原へ行きますが…。

「てんとうむしのはじめてのレストラン」

さいとう のぶ // 作 アリス館 Eテ



いいにおいに誘われて、
レストランに入ったてん
とうむし。動物たちが、
いろいろなメニューを
食べています。食べられるものがあるか
探しながら飛んでいると、カマキリがいて…。